

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスcolor 五十川教室			
○保護者評価実施期間	令和8年1月10日		～	令和8年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36	(回答者数)	15
○従業者評価実施期間	令和8年1月10日		～	令和8年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月1日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者様本人の主体性や個別化された関わりや支援の提供を行っている。	「怒らない」「叱らない」「大声を出さない」関わりを徹底し、利用者様の主体性を尊重した関わりを行っている。	活動の選択肢を増やし、活動の幅を広げる事で利用者様の主体性をさらに伸ばせる様に支援を行う。
2	事業所周辺に、ららぽーと福岡や竹下駅、バス停、徒歩圏内に複数の公園、駄菓子屋がある。	利用者様に外出の選択肢をお伝えし、選択して頂いている。	現在の立地を活かし、公共交通機関での移動経験や、飲食店の利用経験を増やし、社会的に求められる力の再認識するきっかけを作る、社会的に望ましい経験ができるような支援をより増やしていく。
3	利用者様の主体性を尊重しつつ保護者の方の状況やニーズに寄り添った関わりを行っている。	利用者様の状況やご家庭の事情などに配慮し、送迎時間等を工夫している。ご家族からの要望があった際は、LINEや電話でご家族と対話する機会を通して、ご本人の状況や意向も尊重する擦り合せを行っている。	今まで以上に利用者様と対話を増やし状況を把握し、HUGの記録やLINE等や送迎時に保護者の方にお伝えし、更に連携を図る。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	より整備された清潔・整頓された環境	人員の不足、効率的な業務の遂行	効率的な業務を実行するために、業務の整理、スタッフの各々のスキルアップ、人員の確保
2	《定期的に保護者会を開催しているものの、お仕事の都合などで参加できない方へのフォローが不十分な場合がある》	《参加できない方へのフォローが不十分な場合がある。参加を希望されているが参加できなかった方のお話を伺う機会が少なく、保護者のニーズを受け取ることができなかった》	《希望される方への資料の配布や、より参加者が増えるような日程の調整を行なっていく》
3	《外部イベントへの参加を積極的に行なっていない》	《安全に参加できる体制を整えることができていない》	《人員の確保や、内部研修での従業員のスキルアップ》